

国際展示会開催から15年経過し、福祉機器の普遍化へ

2001(平成13)年10月24日～26日

国際展示場「東京ビッグサイト」(有明)

- 介護保険制度がスタートし、車いす、歩行器、ベッド、入浴用品、ポータブルトイレ、食事用具など在宅福祉サービス用品が増
- 13万人来場、とくに介護福祉士養成校や福祉系大学の学生、大型バスでの福祉関係団体、民生委員、老人クラブの視察などが急増し、障害者用の駐車場も満車の状態が続いた
- 特別企画は介護職の指導者を対象に「主任ヘルパー必見!ホームヘルパー指導者のための実践講座」を開催。介護指導、心構え、マナー、実践などについて講義や実演を行い、さらに「介護職のための在宅リハビリの常識と実践講座」を開催。食生活の充実のために「高齢者のための料理教室」、「高齢者のパソコン教室」をスタートさせた



[第28回 ポスター]

主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会
 後援 厚生労働省、経済産業省、総務省、東京都、
 参加各国大使館

来場者数 134,018人

出展社数 634社：海外12か国1地域82社、国内552社

◆東展示場 1～6ホール



海外コーディネーターに感謝!

北米：アラン・クック氏、前北米：マーク・パトリック氏、欧州：クリスチャン・カーステンセン氏(デンマーク)、前欧州：リオ・クート氏(オランダ)、元H.C.R.コーディネーター：伊東弘泰氏

介護保険制度の本格実施をサポートして

主任ヘルパー必見！ ホームヘルパー指導者のための実践講座

介護保険制度から2年が経過したこの年の特別企画として、ホームヘルプサービスの専門性に着目し、その質を高めていくことを目的に、介護サービスの技術を実践的に学ぶための講義や実演を実施

- ホームヘルプサービスの基本的視点

橋本泰子 氏

大正大学人間学部人間福祉学科教授



橋本泰子 氏

- 介護技術の基本

山本かの子 氏

横浜国際福祉専門学校非常勤講師

- ホームヘルパー指導者としての心がまえ

松井由美 氏

横浜国際福祉専門学校非常勤講師

- ホームヘルパーの心がまえとマナー

橋本泰子 氏

介護職のための「在宅リハビリの常識と実践講座」

医療改革や介護保険の施行により病院や施設から在宅への移行が進み、介護職も在宅でのリハビリテーションの知識や技術を習得する必要性が高まったことから、特別企画として実施

プランナー

米本恭三 氏

東京都立保健科学大学学長

石神重信 氏

防衛医科大学校リハビリテーション部助教授



米本恭三 氏



石神重信 氏

- 在宅リハビリの理解とケア 知っておかねばならないリハの常識

～明日から使えるリハ技術の基本

石神重信 氏

- 在宅で必要なリスク管理

～あわてず対応できる知識と技術

武澤信夫 氏

京都南病院副院長



武澤信夫 氏



山永裕明 氏

- 在宅におけるリハビリ介護の基本 ここまで必要な介護職のリハケア

～在宅リハの知識と実践

山永裕明 氏

介護老人保健施設 清雅苑施設長